

第6学年 図画工作科学学習指導案（例）

6年1組 ○○名
 指導者 ○ ○ ○ ○
 授業場 ○○○○

1 題材名 海からのおくり物をもとに ～潮騒プロムナード～ 〈A表現（1）造形遊び・B鑑賞〉

※項目間は1行空ける

2 題材設定の理由

本題材は、海岸で拾ってきた貝殻や石・漂着物などを用いて身近な場所に働きかける活動である。材料や場所の感じからイメージをふくらませ、形や色などの組合せを生かした………。 ※題材観を記す

本学級の児童は、明るく素直で、楽しく物事に取り組むことができる。少ない人数ながら、それぞれが自分のスタイルをもち………。 ※児童観を記す

指導に当たっては、造形遊び特有の「何かよくわからないけど、面白い」と感じたり、材料の組合せなどの取舍選択・試行錯誤を繰り返したりさせながら、身の回りに………。 ※指導観を記す

3 題材の目標

- 海岸で拾ったものを使って、場所の雰囲気を変える活動に取り組むことができる。 【造形への関心・意欲・態度】
- 海岸で拾ったものの形・色や特徴を基に発想し、場所の様子を変化させることを考えることができる。 【発想や構想の能力】
- 海岸で拾ったものの組合せ方や並べ方などを試して、空間の表し方を工夫することができる。 【創造的な技能】
- 海岸で拾ったものを使って場所に働きかける活動の楽しさを感じたり、自分たちが作り出した空間の美しさに気付いたりすることができる。 【鑑賞の能力】

4 題材の評価規準 ※4観点の枠幅は文字数に合わせて、等分でなくてもよい

造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
……… <u>ている。</u>	……… <u>をている。</u>	……… <u>している。</u>	……… <u>ている。</u>

5 指導と評価の計画（全○時間 本時○/○）

時間	学習活動	評価規準・評価方法			
		造形への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
第一次 (○時間)	○ 材料を触ったり、………活動の準備をする。 ○ 場所や………を決める。	………と している。 (対話・観察・発言)	………こ とを考えている。 (対話・観察・発言)		
		↑※評価方法を明記↑			

第二次 (○時間)	○ 思い付いたこと・・・ける。 ○ 材料を使い・・・する。 (本時○/○)	海岸で拾ったものの形・・・考えている。 (対話・観察・発言・表現)	・・・し方を工夫している。 (対話・観察・発言・表現・発表)	
第三次 (○時間)	○ お互いの活動や自分たちが・・・賞し、交流をする。			・・・気付いたりしている。 (観察・発表・ワークシート)

6 本時

(1) 目標

海岸で拾ったものを使って、校舎内の空間に働きかけ、表し方を工夫することができる。

(2) 展開

※評価方法を明記↓

学習活動	指導上の留意事項	学習活動における具体的評価規準	評価方法
1 本時の活動への意欲を持ち、本時のめあてを確認する。	○ 表現したいことについての思いを聞いたり、題材の目標を伝えたりするなどして、本時の活動を確認する。		
2 自分の表したい空間になるように、思いに合った表し方を工夫して場所に働きかける。	○ 児童一人一人の発想を大切にしながら、思いに合った表現ができるよう助言する。 ○ 場所や、他の児童の活動との関係等を考えるよう助言する。 ○ 技術的な指導が必要な児童には、適宜助言する。 ○ 安全面に・・・	・・・し方を工夫している。 【創造的な技能】 ※↑本時の主として評価する観点を記入。観点が2つ以上ある場合は複数書く。	対話 観察 表現 発言 発表
3 本時の活動を振り返る。	○ 自他の活動の面白さやよさ、表現の変化に目を向けることで、肯定的に活動を振り返らせるようにする。		

(3) 評価及び指導の例

※↓ A 評価の児童の姿を具体的に

「十分満足できる」と判断される状況	・ 海岸で拾ったものを組合せて高さをもたせたり、リズムよく並べたりして、自分のテーマに沿った空間の表し方を工夫している。
「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導	・ 材料の組合せや場所の特徴を示したり、他の児童の活動に目を向けさせたりすることによって、自分の思いを表現するよりよい方法を工夫させる。

※評価の観点が複数ある場合は【創造的な技能】等観点を文末に明記し、観点ごとに書く。

